

## 【講演者プロフィール】



### 喜多村 邦弘 喜多村クリニック 院長

川崎医科大学卒業。福岡大学大学院医学研究科修了。医学博士。  
福岡大学筑紫病院外科勤務を経て、2002年喜多村クリニック院長。200年  
統合医療でがんを治療する福岡統合医療センターを併設。がん患者さんに  
勇気と希望を与えることを使命とし、副作用がなく元気に生活できるがん  
治療を実践している。

著書に「あなたはなぜ、がんを治したいのですか？」（主婦の友社）がある。

International Organization of Integrative Cancer Physician (IOICP) 会員、  
点滴療法研究会ボードメンバー



### 柳澤 厚生 点滴療法研究会マスターズクラブ 会長

杏林大学医学部卒業、同大学院修了。医学博士。米国ジェファーソン医科大学留学、  
杏林大学医学部内科助教授、同大保健学部救急救命学科教授を経て、2008年より国際  
統合医療教育センター所長。また、神奈川県鎌倉市にスピックサロン・メディカルク  
リニック（現・鎌倉元氣クリニック）を開設。米国先端治療会議認定キレーション療法  
専門医（CCT）、アメリカ心臓病学会特別正会員（FACC）。

2009年第10回国際統合医学会会頭。2012年より国際オーソモレキュラー医学会会長  
（カナダ）。2011年国際オーソモレキュラー医学会殿堂入り（カナダ）、2014年アント  
ワヌ・ベシヤン賞（フランス）、パールメーカー賞（アメリカ）、世界神経療法会議最  
優秀アカデミー会員（エクアドル）を授与される。2018年国際オーソモレキュラー医  
学会第47回東京大会会長、2019年日本オーソモレキュラー医学会第1回会頭。

著書に『ビタミンCががん細胞を殺す』（角川SSC）、『グルタチオン点滴でパーキンソ  
ン病を治す』（GB）、『つらくないがん治療：高濃度ビタミンC点滴療法』（GB）、『奇跡  
を起こす点滴でアンチエイジング』（主婦の友）などがあり、海外でも翻訳出版されて  
いる。